

2023年7月10日

各位

会社名 U U U M株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 梅景 匡之  
(コード番号：3990 東証グロース)  
問合せ先 執行役員 安藤 潔  
(TEL. 03-5414-7259)

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年4月14日に開示した2023年5月期（2022年6月1日～2023年5月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2022年6月1日～2023年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 23,000～24,000	百万円 500～700	百万円 530～730	百万円 0～120	円 銭 0.00～6.04
今回修正予想（B）	23,000	△200	△150	△1,050	△52.56
増減額（B-A）	△1,000～0	△900～△700	△880～△680	△1,170～△1,050	—
増減率（％）	△4.2％～0.0％	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2022年5月期）	23,584	971	1,002	448	22.65

### 2. 修正の理由

YouTubeショートの新規再生回数増加に伴い、YouTubeショートを除く動画再生回数が当初の想定を下回る推移をしたこと等を受けて、売上高は想定を下回る見通しとなりました。また、P2Cブランドの棚卸資産評価損約7億円を売上原価に計上、租税公課の追加計上を行ったことにより、販売費及び一般管理費が約1.7億円増加いたしました。加えて、当社が保有する投資有価証券について3.1億円の投資有価証券評価損を特別損失に追加計上しております。それによって売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益は当初予想値を下回る見込みであります。

なお、上記棚卸資産評価損の背景は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、需要が見込まれたため、商品等を積み増してまいりました。しかし、仕入れから一定期間を超過した商品に関して、直近の売上実績などを勘案した結果、棚卸資産評価損約7億円を売上原価に計上することといたしました。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

以上